

消防士の指導を受ける参加者



## 災害に備え救命法学ぶ

◎三島地区自主防災対策連絡会研修会

5月15日、三島公民館において三島地区自主防災対策連絡会研修会が開催されました。三島地区では、昭和43年5月15日に起こった大火災を後世に伝えるため、毎年5月15日を防災の日としています。研修会には、区長や消防団の幹部など非常時に中心となる人たちが参加。鬼北消防署の稲垣幸一消防士を講師に招き、応急手当および心肺蘇生法の実施訓練を行いました。今回初めて参加した人は、「今後の救命活動に生かせる」と感想を述べていました。

来場者にきじカレーを販売する職員



## 県内外の「うまいもの」巡り

◎予土うまいもの合戦「開幕戦」

えひめ南予いやし博2012。予土うまいもの合戦「開幕戦」は5月13日、松野町の虹の森公園で開催されました。会場には県内外から約15店舗が出店。自慢の「うまいもの」を来場者にアピールしていました。特設ステージでは予土地域の伝統芸能が披露され、鬼北町からは太鼓集団「魁」が出演し、迫力ある演奏を披露しました。訪れた人たちは、それぞれが各地の「うまいもの」を味わいながら、次々と披露される伝統芸を楽しんでいました。

じっくりと山野草に見入る来場者



## 多種多様な山野草、来場客魅了

◎山野草展

鬼北山野草会(会長・武田国次)が主催する山野草展は5月26日、27日、広見体育センターで開催されました。当日は、会場いっぱいさまざまな種類の山野草が展示。訪れた人たちは、会員の説明に耳を傾けながら、多種多様な山野草に目を奪われていました。会場の奥では山野草の販売も行われ、来場者らはひとつひとつを手に取りながら、お気に入りの山野草を見つけようと、じっくりと目を凝らしていました。

大会に出場する選手ら



## 栄冠目指し、一蹴入魂

◎第3回鬼北町フットサルリーグ大会開幕式

5月14日、第3回鬼北町フットサルリーグ大会開幕式が鬼北総合公園体育館で開催され、大会に出場する8チームの選手らが出席しました。式では、昨年度優勝した「毛舞」の行定圭一選手が優勝旗を返還。同チームの宮脇健選手が選手宣誓を行いました。この大会は、フットサルの普及とスポーツによる交流・親睦を深めることを目的として行われ、それぞれのチームは大会の開幕まで、優勝を目指して熱戦を繰り広げます。